

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年5月8日(2008.5.8)

【公開番号】特開2006-11401(P2006-11401A)

【公開日】平成18年1月12日(2006.1.12)

【年通号数】公開・登録公報2006-002

【出願番号】特願2005-144874(P2005-144874)

【国際特許分類】

G 0 9 G	3/20	(2006.01)
H 0 1 L	51/50	(2006.01)

【F I】

G 0 9 G	3/20	6 4 1 A
G 0 9 G	3/20	6 1 2 F
G 0 9 G	3/20	6 2 1 A
G 0 9 G	3/20	6 2 3 D
G 0 9 G	3/20	6 2 4 B
G 0 9 G	3/20	6 4 2 P
G 0 9 G	3/20	6 7 0 M
G 0 9 G	3/20	6 7 0 Z
H 0 5 B	33/14	A

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月20日(2008.3.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】表示装置及び半導体装置

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の容量素子と、

第2の容量素子と、

スイッチと、

インバータと、

発光素子とを有し、

前記スイッチの一方の電極は、前記第2の容量素子の他方の電極と電気的に接続され、

前記スイッチの他方の電極は、前記インバータの第1の端子と電気的に接続され、

前記インバータの第2の端子は、前記第2のスイッチの一方の電極と電気的に接続され、

前記インバータの第1の端子は、前記発光素子と電気的に接続され、

前記第1の容量素子は、前記第1のスイッチの他方の電極と電気的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項2】

配線と、

第1のスイッチと、
第1の容量素子と、
第2のスイッチと、
第2の容量素子と、
インバータと、
発光素子とを有し、

前記第1のスイッチの一方の電極は、前記配線と電気的に接続され、
前記第1のスイッチの他方の電極は、前記第2の容量素子の一方の電極と電気的に接続され、
前記第2のスイッチの一方の電極は、前記第2の容量素子の他方の電極と電気的に接続され、
前記第2のスイッチの他方の電極は、前記インバータの第1の端子と電気的に接続され、
前記インバータの第2の端子は、前記第2のスイッチの一方の電極と電気的に接続され、
前記インバータの第1の端子は、前記発光素子と電気的に接続され、
前記第1の容量素子は、前記第1のスイッチの他方の電極と電気的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項3】

請求項1又は2ーにおいて、
前記インバータはトランジスタを有することを特徴とする表示装置。

【請求項4】

配線と、
第1のスイッチと、
第2のスイッチと、
增幅回路と、
発光素子とを有し、

前記第1のスイッチの一方の電極は、前記配線と電気的に接続され、
前記第1のスイッチの他方の電極は、前記増幅回路の第1の端子と電気的に接続され、
前記第2のスイッチの一方の電極は、前記配線と電気的に接続され、
前記第2のスイッチの他方の電極は、前記増幅回路の第2の端子と電気的に接続され、
前記増幅回路の第3の端子は、前記発光素子と電気的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項5】

配線と、
第1のスイッチと、
第1の容量素子と、
第2のスイッチと、
第2の容量素子と、
増幅回路と、
発光素子とを有し、

前記第1のスイッチの一方の電極は、前記配線と電気的に接続され、
前記第1のスイッチの他方の電極は、前記増幅回路の第1の端子と電気的に接続され、
前記第2のスイッチの一方の電極は、前記配線と電気的に接続され、
前記第2のスイッチの他方の電極は、前記増幅回路の第2の端子と電気的に接続され、
前記増幅回路の第3の端子は、前記発光素子と電気的に接続され、
前記第1の容量素子は、前記第1のスイッチの他方の電極と電気的に接続され、
前記第2の容量素子は、前記第2のスイッチの他方の電極と電気的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項6】

請求項4又は5において、
前記増幅回路はトランジスタを有することを特徴とする表示装置。

【請求項 7】

第1の容量素子と、

第2の容量素子と、

スイッチと、

インバータとを有し、

前記スイッチの一方の電極は、前記第2の容量素子の他方の電極と電気的に接続され、

前記スイッチの他方の電極は、前記インバータの第1の端子と電気的に接続され、

前記インバータの第2の端子は、前記第2のスイッチの一方の電極と電気的に接続され、

前記インバータの第1の端子は、画素電極と電気的に接続され、

前記第1の容量素子は、前記第1のスイッチの他方の電極と電気的に接続されていることを特徴とする半導体装置。

【請求項 8】

配線と、

第1のスイッチと、

第1の容量素子と、

第2のスイッチと、

第2の容量素子と、

インバータとを有し、

前記第1のスイッチの一方の電極は、前記配線と電気的に接続され、

前記第1のスイッチの他方の電極は、前記第2の容量素子の一方の電極と電気的に接続され、

前記第2のスイッチの一方の電極は、前記第2の容量素子の他方の電極と電気的に接続され、

前記第2のスイッチの他方の電極は、前記インバータの第1の端子と電気的に接続され、

前記インバータの第2の端子は、前記第2のスイッチの一方の電極と電気的に接続され、

前記インバータの第1の端子は、画素電極と電気的に接続され、

前記第1の容量素子は、前記第1のスイッチの他方の電極と電気的に接続されていることを特徴とする半導体装置。

【請求項 9】

請求項 7 又は 8 において、

前記インバータはトランジスタを有することを特徴とする半導体装置。

【請求項 10】

配線と、

第1のスイッチと、

第2のスイッチと、

増幅回路とを有し、

前記第1のスイッチの一方の電極は、前記配線と電気的に接続され、

前記第1のスイッチの他方の電極は、前記増幅回路の第1の端子と電気的に接続され、

前記第2のスイッチの一方の電極は、前記配線と電気的に接続され、

前記第2のスイッチの他方の電極は、前記増幅回路の第2の端子と電気的に接続され、

前記増幅回路の第3の端子は、画素電極と電気的に接続されていることを特徴とする半導体装置。

【請求項 11】

配線と、

第1のスイッチと、

第1の容量素子と、

第2のスイッチと、

第2の容量素子と、

増幅回路とを有し、

前記第1のスイッチの一方の電極は、前記配線と電気的に接続され、

前記第1のスイッチの他方の電極は、前記增幅回路の第1の端子と電気的に接続され、

前記第2のスイッチの一方の電極は、前記配線と電気的に接続され、

前記第2のスイッチの他方の電極は、前記增幅回路の第2の端子と電気的に接続され、

前記増幅回路の第3の端子は、画素電極と電気的に接続され、

前記第1の容量素子は、前記第1のスイッチの他方の電極と電気的に接続され、

前記第2の容量素子は、前記第2のスイッチの他方の電極と電気的に接続されていることを特徴とする半導体装置。

【請求項12】

請求項10又は11において、

前記増幅回路はトランジスタを有することを特徴とする半導体装置。